

(高等学校)

## 高等学校 外国語科（英語）学習指導案

指導者 石原 義文

- 日 時** 平成 28 年 10 月 15 日（土） 第 1 限（9：30～10：20）
- 場 所** 第 4 研修室
- 学年・組** 高等学校Ⅱ年 4 組 43 人（男子 23 人，女子 20 人）
- 単 元** Lesson 9 “The Underground Reporters”  
PRO-VISION English Communication II（桐原書店）
- 目 標**
1. 仲間と協力し、課題の解決のためにコミュニケーションを図る。  
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
  2. 既習の知識と、題材で用いられる語法や文法を利用して、相手に意向を伝える。  
(外国語表現の能力)
  3. 題材で用いられている語法や文法を理解する。  
(言語や文化についての知識・理解)

### 指導計画（全 6 時間）

第一次 教科書本文の内容・言語材料を理解する。 4 時間（本時 4 / 4）

第二次 課題について、互いに意見を述べ合い、情報を整理し、まとめて発表する。 2 時間

### 授業について

第二次世界大戦中、生徒たちと同年代のユダヤ人の若者たちが、絶望的な状況下で前向きに生きようとした証が「クレピー」という新聞であった。困難に立ち向かった彼らの姿が、時代を超えて生徒たちに勇気をもたらす教材である。最終的に自分たちが同じような状況にいた場合、果たしてどんなことができるだろうかなどを想像し、自分の思いを仲間に話したり、あるいは、仲間からの意見を聞きながら、自分の考えを明確化させる機会になるであろう。

本年度は、協同的な学習を進める中で、自らの学習に責任を負うことで、学習の深化を図りたいと考えている。自ら調べたことを、自らの口で仲間に伝える、教えるという作業を通して、自らの学習が深まるとともに、人の役に立つことの満足感、クラスひとりひとりのつながりを広げるきっかけとなることを期待している。

**題 目** 互いに教えあい、学びあう授業を目指して

### 本時の指導目標

1. 自分自身の学習に責任を持ち、自分自身の役割を果たそうとする。  
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
2. 与えられた情報・考えを理解し、自分の意見を表明する。(外国語表現の能力)
3. 題材の内容・語法・文法を、協力し合いながら、理解する。(外国語理解の能力)

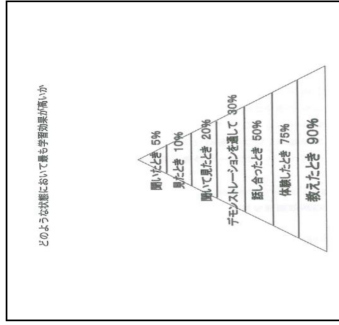
### 本時の評価規準(観点・方法)

1. 学んだことについて、積極的に聞き手に伝えようとし、それに対し聞き手は積極的に関わることができる。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度/活動の観察、ワークシート)
2. 題材や様々な情報を、様々な活動を通して、理解できる。(外国語理解の能力/定期考査)
3. 自分の考えを、まとまりのある英文で表現できる。  
(外国語表現の能力/パフォーマンステスト(後日))
4. 題材に関心を持ち、内容を理解しようとしているとともに、自分たちの立場から題材とらえ、主体的に考えようとする。(言語や文化についての知識・理解/活動の観察)

### 本時の学習指導過程

学習内容	学習活動	指導上の留意点
帯活動 ディスカッション (形態：グループ 学習：協同 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決に向けて意見を述べる</li> <li>・互いの意見をまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・偏ることなく，グループ全員の意見が述べられるよう配慮するよう促す。</li> </ul>
前時の復習 (形態：グループ・ペア 学習：個別 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の学習内容について互いに確認をしあう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手のことをきちんと評価するよう促す。</li> <li>・互いに自分の意見の根拠を示せるよう促す。</li> </ul>
本時活動 題材の理解 (形態：グループ 学習：協同 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エキスパート活動：自分の担当箇所について十分説明できるように話し合う。</li> <li>・ジグソー活動：他グループからの意見を参考に，理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問があれば，支援する。</li> <li>・全員が参加できるよう促す。</li> </ul>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習を振り返り，何を学んだかを考える。</li> </ul>	

## 互いに教えあって学習を深める！(Lesson 9)



### 具体的態度目標

「しゃべる」「質問する」

「説明する」「動く」

「チームで協力する」

「チームに貢献する」

### 任務

「音読完璧チーム」：全体の前で発音指導をする。特に new words は自身が担当部分の音読が完璧にでき指導できるよう互いに研鑽を積む。(CD を利用しても OK)

＊特に全体を音読する中で、特に注意するものがあれば 2～3 箇所指摘する。  
「語法・文法解析チーム」：担当部分の英文の語彙・語法・文法・解釈を理解、説明できるようにしておく。他の班でどこを重点的に説明すべきか決めておく。

＊アンチヨコを 1 部配布するので、それを参考にしてください。

準備が終われば回収します。

「質問作成チーム」：担当部分の内容に関して、なるべく英語で質問と解答を作成する。

他グループに行って質問、解答をしてもらったり、説明を行う。

＊必ず、英文に直接書かれてはいないが、内容に関連することで、互いに自由な意見が出る可能性のある、オープニングエスチョンを 1 問作る。

例：「What would you do in your position?」とか。

### 本日の流れ

1. グループに別れる
2. 各担当部分を、グループ内で学習し、他の班に教えるために、どこを扱って、どのように説明したらよいかを話し合う。
3. 各担当部分は以下の通り  
Lesson 9 part 1 担当  
⑦⑧「語法・文法解析チーム」①②「内容質問作成チーム」  
Lesson 9 part 2 担当  
④⑤「語法・文法解析チーム」③⑨「内容質問作成チーム」  
Lesson 9 part 1・2 担当  
⑥「音読完璧チーム」

### 明日以降の流れ(1 時間の授業当たり)

1. パートごとに全体の前で発音の指導をする。New Words や本文の発音上の注意を与える。
2. part 担当の「語法・文法解析チーム」が一人ずつ (場合によっては 2 人) 他のグループについて、指導・質問に答える。
3. 「質問作成チーム」がそれぞれ、一人ずつ (場合によっては 2 人) 他のグループについて、指導・質問に答える。
4. 各個人がパートの Retelling ができるようにする。

A	B	A	B	A	B
C	D	C	D	C	D
E	C	A	E	A	B
A	D	B	D	C	D
B	E	C	E	E	C
A	D	A	C	A	D
B	E	B	D	B	E
C					

教えあう授業についてのアンケート ( 男 ・ 女 )

1. 教えることで学習は深まると思う。

そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
1	2	3	4	5

2. 生徒からの授業は理解できた。

そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
1	2	3	4	5

3. 理解できない部分が多く残った。

そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
1	2	3	4	5

4. 自分が教えない部分は、理解がおろそかになる。

そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
1	2	3	4	5

5. 石原はずいぶんと楽をしていると思う

そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
1	2	3	4	5

6. このままこの形式で進める授業がよい。

そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
1	2	3	4	5

7. 教えあう授業形態は楽しい。

そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
1	2	3	4	5

8. グループ内で話し合いをするのは、時間がかかって無駄だと思う。

そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
1	2	3	4	5

9. 他人の意見を聞くのは自分のためになる。参考になる。刺激になる。

そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
1	2	3	4	5

	1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	8番	9番	
1 と思う	19	6	0	6	15	6	15	1	16	人
2 やや思う	15	22	18	21	11	7	14	4	14	人
3 どちらでもない	3	7	11	6	5	16	7	12	7	人
4 あまり思わない	2	3	8	6	4	8	2	15	2	人
5 思わない	0	1	2	0	4	2	1	7	0	人
平均	1.69	2.26	2.85	2.31	2.26	2.82	1.97	3.59	1.87	

10. 自由記述欄（ぜひとも感想・批判を書いてください・筆跡を調べたりはしませんので安心してください）

楽しかったです。今までは投げかけられた質問に受身に答えるだけだったが、自分が質問をする側になるといつも以上に本文を理解しようと思った／「ココに注目してほしい」的なことをつけてもらえるとスムーズに出来そう／あまり自分たちの班が充実できてなくて申し訳ないと思いました。やるかには本気で勉強しないといけないと思いました／音読班は何を教えていいのかわからなかった／眠くならない／音読, 文法, 質問でなくパートで分けてほしいと思った／努力に対する成果が目に見えて分からないため、やる気が出ないのではないのでしょうか。授業を互いにした後、オープンクエスチョン, 発音, 文構造についての小テストを行うことで理解度を調べたり, 授業に対する評価を書かせたりしていかがでしょうか／楽しくっていいよね／来る人によってテンションが違う／自分が解釈ミスをした時の心苦しさが辛い／時間をもっとあればよい／音読班は得るものが少ない気がする／正直グダグダになるときがあるので, その時間が無駄になる／こういうのがちょっとずつあると, 自分でちゃんと考えんと！って思うから良い。でも分からんときにわからんままになってしまうことが怖いと思う／グループによってテンションが低いとサボりそう／楽しかったし自分の担当するパートの理解が深まった, 今度を役割をローテーションしてやりたい／グループによって楽しいときと楽しくないときがあったけど, とっても楽しかったです／結構分かりやすいし楽しいしよかった／自分でやったところは特に理解できた／楽しく学べるのに理解できてとても良かったです。授業を聞くより調べる分記憶に残ると思う／楽しいのに後から振り返ってみるととても理解が深まった気がしました／自然に内容を理解できたと思ったが, 生徒が教えるだけではとりこぼしや不完全な部分があると思った／普通の授業より面白くて楽しいけれど理解がおろそかになるかも／形式は良いと思うが, グループごとにたためになる度合いが異なるのがいやだ。どうしても疑問が残ってしまう。楽しい／自分で調べたり, 人と教えあったりするので理解が深まると思う。最後に先生がまとめをしてくれたら有難い／音読班が先に来てくれたほうが良い／Reading by お ourselves makes perfect